



長照寺だより

わげんあいご 和顔愛語

浄土真宗本願寺派(西本願寺) 摂取山 長照寺 静岡県三島市徳倉1195-817 電話055-988-4242
URL <http://cyoshoji.or.jp> E-mail: info@cyoshoji.or.jp

門信徒会親睦研修旅行(札幌別院参拝および函館の旅)



本願寺札幌別院

札幌別院正面階段にて

世間のことを話し合っている場で、かえって仏法の話しが出る
ことがある。そのような時は、われ先にものを云わないで人並みに
振舞っておきなさい。どの様な考えの人がいるか分からないの
だから、注意を怠ってはならない。

(蓮如上人御一代記聞書より)

皆で参ろう大遠忌!!



住職 本持愚山

今年はお親鸞聖人七五〇回大遠忌の年です。かねてよりご案内申し上げていました通り、ご本山でのお勤めがいよいよ始まります。

この法要が勤められる前に、各地では、お待ち受けのお勤めがされました事は皆様の知る所であります。当寺も新寺建立二十周年を記念して、平成二十年にはお待ち受け法要と併せ二法要を勤めさせて戴いた事は記憶に新しい事です。その折、皆様には来る二十三年ご一緒にご本山参拝をとお声を掛けさせていただきました。いよいよ時節到来。五十年に一度のご勝縁です。どうぞ皆様ご一緒にご本山参りを致しましょう。

概要は下記をご覧下さい。皆様のご参拝を心よりお待ち申し上げます。

台掌

50年に一度の大法要

「親鸞聖人750回大遠忌法要とご旧跡を巡る3日間の旅」

●旅行期間

平成23年9月11日(日)～13日(火)

●旅行行程

9月11日(日)

三島 → 本願寺(法要参拝) → 琵琶湖温泉

9月12日(月)

永観堂 → 西大寺(大茶盛) → 奈良(泊)

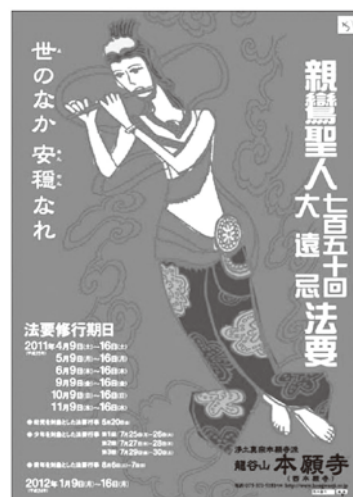
9月13日(火)

法隆寺 → 奈良国立博物館 → 三島

※三島⇄京都間は新幹線で行きます。

※今回の旅行は、長照寺だけでなく、静岡東組(静岡県東部)のお寺合同で参拝します。各お寺の門信徒の皆さんと交流しながらにぎやかに旅行しましょう。

詳細は、長照寺からのご案内をご覧ください。皆様お誘いあい、ふるってご参加申し込みください。多くのご参加を心よりお待ちしております!!



門信徒会親睦研修旅行（札幌別院参拝および函館の旅）

平成二十二年九月七日〜九日



門信徒 元原 朋巳

9月上旬、明るい陽と優しい風に迎われ、初めて北海道の地を踏みました。長照寺研修会の始まりです。

札幌千歳空港に到着してから、まずは札幌別院へ。お寺の玄関に立つておられる、親鸞聖人の何倍もある「聖人銅像」が出迎えてくれた札幌別院は、すつごくきれいで大きかったです。色々とお話を聞かせて頂いたあとに、札幌の時計台を横目に見ながらその日泊まるホテルに。天然温泉の大浴場がついており、とてもきれいでいいホテルでした。この日の夕飯は、キリンビール園でジンギスカンの食べ放題で、臭みがなく食べやすいジンギスカンを、心ゆくまで堪能しました。

次の日は、洞爺湖まで少し長旅でしたが、住職や藤沢さんにバスガイドしてもらいながら、北海道の広大な自然を堪能しました。この日の昼食は、洞爺湖をぐるっと一周する遊覧船で、ランチクルーズ！北海道洞爺湖サミットなどで話題になったウインザーホテルも、遠めに拝見



洞爺湖



札幌別院



函館別院



函館の夜景

しました。ここから少し予定を変更して、五稜郭タワーは良くも悪くも絶景でした（笑）高いところが苦手な方には、お勧めできませんね。戊辰戦争の歴史感じる観光名所で、いい勉強になりました。その後は、金森赤レンガ倉庫で買い物。とてもきれいな町並みでした。そしてこの日の夕食は、函館山から望む夜景を見ながらダイナーでした。本場にきれいで、食事も美味しかったです。

最終日の朝は、朝市で買い物と朝食を頂き、海鮮丼は絶品でした。さらにこの日は、急遽、函館別院に参拝させていただくことができて、ここでも巨大な親鸞聖人が出迎えてくれました。函館別院を後にして、最後に向かったのは、トラピストチヌ修道院。色々な案内や説明を聞いて、修道院とこの地の歴史に触れることができました。

今回初めて旅行に参加させていただいたのですが、最初から最後まで参加された方の笑顔に包まれ、皆さんが色々とお心配りをしてくださいました。お蔭様で、母共々、心も胃袋も十分満たされ、とても楽しい時間を過ごす事ができました。また機会があったら、参加させていたいただきたいです。ありがとうございました。

合掌

活動報告

平成二十二年度下期

境内清掃作業・親睦懇親会

作業終了後のスイカの味は格別でした。

新しい年を迎えるにあたり、感謝・感謝。

※写真は8ページ

平成二十二年七月二十五日

…九〇余名

平成二十二年十二月十二日

…一〇〇余名

合同盆法要(全八回)

平成二十二年八月十三〜十五日

…二一〇家族 六〇〇余名

ご先祖様曰く「皆が元気でうれしいよ。これからも頑張つて楽しく生きてほしいな…」

門信徒会親睦研修旅行

平成二十二年九月七日〜九日

…北海道

札幌別院参拝および札幌市内・函館への旅をしてきました。

※写真は表紙・3ページ

門信徒会二日研修

平成二十二年九月十八日

…東京・国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑

第三十回千鳥ヶ淵戦没者追悼法要へ

参拝してきました。

※写真は8ページにも掲載

秋季彼岸会法要

平成二十二年九月二十三日

…一四〇余名

ご講師 倉上 学(まなぶ)師

午前・午後の2席にてお参りしました。



第六次門徒推進員養成連続研修会(第二回目)

平成二十二年九月二十六日〜二十七日

…下田市

※親鸞聖人の教えを学び、実生活に生かすための研修会です。

第三十二回門信徒会親睦ゴルフコンペ

平成二十二年十月十九日

…修善寺カントリークラブ

優勝 佐藤 安弘さん
準優勝 長沢 一幸さん
第3位 小坂 正義さん



門信徒のつどい

平成二十二年十月二十四日

…西光寺(伊豆の国市)

静岡東組内のお寺のご門徒さん同士の交流の場です。各寺紹介のおり、仏社長「斎藤善治さん」が長照寺の紹介をいたしました。



報恩講

平成二十二年十一月十四日

…一六〇余名

ご講師 青木新門師

一年に二度最も大切なご法要です。親鸞聖人を偲び、生きる「力」をいただきます。今年は、映画「おくりびと」の原作者「青木新 門師」を

お呼びし、貴重なご講演をいただきました。

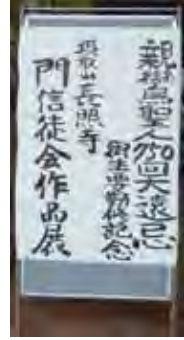
※写真は8ページにも掲載



門信徒会作品発表会(末広和顔会展)

平成二十二年十一月二日～四日
…TMOホール(三島商工会議所内)

見学者の声：「もしかして、プロ(玄人)集団ですか。」



除夜会

平成二十二年十二月三十一日

百八ツばかりの煩惱ではないことを知り、これからは少しずつ出していきましょう。



修正会・新年会

平成二十三年一月四日

…四〇名

心新たに出発。今年こそはと毎年思っている自分がいた。

「正月や 今年もあるぞ 大晦日」



「正念報恩講」

平成二十三年一月十二日～十三日

…京都・西本願寺(本山)

深々と冷える京都・西本願寺(本山)参拝。身が引き締まりました。

※写真は6ページ

初産式

平成二十三年一月十五日

久原真子(まこ)ちゃん

※平成二十二年九月二十四日生

誕生の喜びを仏様に報告し、感謝するお参りです。

※写真は8ページにも掲載



親鸞聖人のみあとを訪ねて

①平成二十三年一月二十日

…箱根宿～三島宿

②平成二十三年二月五日

…三島宿～吉原宿

親鸞聖人が関東から京都にお帰りになった足跡を訪ね(歩き)、ご苦労を偲びました。

※写真は7ページにも掲載



東京教区仏教壮年会連盟研修会

平成二十三年二月十一日

…東京・築地本願寺

先輩方々を敬いながら、若い者とも共生きの強化団体です。



今 後 の 活 動 予 定

平成23年	内 容	場 所
2月20日(日)	寺報(第25号)発行	
2月26日(土)～27日(日)	門徒推進員養成連続研修会(第3回)	築地別院
3月21日(月)	春季彼岸会法要	本 堂
4月3日(日)	祝入園・入学慶讃法要 釈尊降誕・花まつり	本 堂
4月14日(木)	門信徒会親睦ゴルフコンペ	未 定
4月24日(日)	門信徒会親睦ボウリング大会	ジョイランド みしま
	門信徒会定期総会	本 堂
7月24日(日)	境内清掃作業・親睦懇親会	境 内
8月13日(土)～15日(月)	合同盆法要(全8回)	本 堂
9月11日(日)～13日(火)	親鸞聖人750回大遠忌法要参拝 (門信徒会親睦研修旅行)	京都・奈良
9月23日(木)	秋季彼岸会法要	本 堂
10月9日(日)	寺報(第26号)発行	

※各行事は、予定ですので、その都度、寺から案内を送付します。

※定例法座は毎月第1土曜日 午後7時より本堂にて開催。

※その他に親睦の集いを募集・計画中。

(日頃の忙しさから解放されて
気持ちが軽くなる自分を発見
できるかもしれません。)

ご正忌報恩講参拝

平成二十三年一月十二日～十三日



門信徒 佐々木 泰子

平成二十三年一月十二日御正忌報恩講にお参りさせて頂きました。子供の頃から日曜学校に通い、阿弥陀様、親鸞聖人、蓮如上人等のお話を聞かされ、お念仏をとねえられる喜びを教えられて育ちました。

この度御縁で皆様とご一緒させて頂き、本願寺の御影堂にて御正忌報恩講法要にお参り出来て、感無量でございました。周囲にも多くの人達がお参りなさっており御影堂の前で手を合わせていらつしやいました。

私もこれからも、浄土真宗のみ教えを深く受けとめて、毎日の生活の中に「南無阿彌陀佛」のお念仏を唱え感謝の気持ちで過ごして行かなくてはと改めて思いました。

そして若院のお友達の御好意で普段見ることの出来ない国宝の飛雲閣を見せて頂くことが出来ました。日本三大「閣」の一つだと知りました。又、龍安寺の石庭を見学しながら日本の砂と石とからなる美「静」の美を感じました。本当にこの二日間は私にとって思い出に残るものとなりました。有難うございました。

合掌





1月30日「箱根峠にて」



1月30日「旧東海道(箱根路石畳)にて」



2月5日「三島駅前にて」



2月5日「玉井寺一里塚(江戸より29里)にて」

親鸞聖人のみあとを訪ねて

— 稲田から本山へ歩く —

門徒推進員 齋藤 善治

大遠忌法要はいよいよ四月九日からスタートしますが、それに合わせて親鸞聖人帰洛の最終点である本山入場を演出するイベントが計画されました。東京教区の門徒推進員が中心になって、茨城県の稲田から京都の本山まで全行程を歩くのです。私たち静岡東組は箱根宿〜三島宿、三島宿〜吉原宿の合計四十一kmを二回に分けて、約三十人の参加者が旧東海道を歩きました。

親鸞聖人が稲田から京都にお帰りになったのは鎌倉時代の一二三五年、六十三歳頃のようにです。中世の東海道は、箱根越えと足柄越えの二ルートがあつて、足柄越えの方が主要道であつたと言われています。しかし、聖人は足柄路ではなく急坂の箱根路を通っています。

親鸞聖人はなにを考へてこの難所を選んだのでしょうか。このイベントに参加して、私は先ずこの疑問を感じ色々調べてみました。その答えは、「御伝鈔」と「御絵伝」にあることを知りました。この下巻第四段「箱根霊告」に、箱根権現に逗留して布教活動をしたことが示されています。箱根の萬福寺や三島の成真寺は、箱根の地で親鸞聖人に影響を受けたようです。

このように、聖人の帰洛の旅は長期間にわたる東海道の筋の布教の旅だつたことに気づかされました。 合掌

平成22年度下期の行事



「おめでとうございます」

平成21年11月に、長照寺門信徒の「青木久尚さん」が永年の教育研究が認められ、『瑞寶中綬章』を受賞されました。

ここに、門信徒の皆様にご報告させていただきます。



清掃作業(平成22年7月25日)
(平成22年12月12日)



門信徒会親睦一日研修(第三十回千鳥ヶ淵戦没者追悼法)
(平成22年9月18日)



報恩講(平成22年11月14日)
講師「青木 新門 師」※映画「おくりびと」原作者



初参式(平成23年1月15日)
久原 真子(まこ)ちゃん

編 集 後 記

- ☆お寺からのお便りは、家族皆さん必ず読んで頂く習慣をつけましょう。
- ☆お寺は「よろず相談処」です。日頃悩んでいる事がありましたら、何でもご相談ください。
- ☆次回寺報は、平成23年10月発行予定です。

●ご意見・ご要望は、寺務所まで
〒411-0044三島市徳倉1195-817
TEL・FAX 055-988-3900
編集人＝長島・菊沢・斉藤・園田

心の窓を開く

ラジオ法座

FM三島函南 77.7MHz

毎週水曜日

お話/当山住職

朝7時45分(5分間)

●法話をまとめた小冊子第1～5巻が
発行されています。
お尋ねください。